

科目コード	授業科目名	単位数・学期	受講年次	授業区分	担当教員名
17134	仏語Ⅳ	2単位 後期	1～4	講義	金城 豪 (非)

■テーマ

中級フランス語会話の実践とそれに伴う文法知識の習得（仏語Ⅲの継続）。

■授業の概要

前期に引き続き中級程度のフランス語会話の実践と文法事項を学んでいく。仏語Ⅲで学んだことを元に、より具体的な状況（例えばお店での支払いや移動中のトラブルなど）を想定し、実際に対処できるようなコミュニケーション能力を身に付ける。授業にはCD、DVDなどの視聴覚教材を用い理解を深めていく。フランスの文化にも触れながら当該言語及びその地域への興味を引きだし、フランス語学習への意欲を高めていく。

■到達目標

- ・フランス語でより実践的なコミュニケーションを図ることができる。
- ・文法知識・読解力を獲得する。
- ・実用フランス語検定試験2～3級程度の実力を身に付ける。

■授業計画・方法

1. 前期の復習
2. 直説法複合過去
3. 過去の出来事を語る(1)
4. 直説法半過去
5. 過去の出来事を語る(2)
6. 関係代名詞
7. 家族について語る
8. 中間試験
9. 現在分詞・ジェロンディフ
10. ジェロンディフを用いて話す
11. 直説法単純未来・条件法現在
12. 未来の予定や希望について語る
13. その他の文法事項
14. レポート作成
15. 期末試験および解説・まとめ

■履修上の留意点（授業以外の学習方法を含む）

- ・語学は継続して学ぶことが重要であるため、授業への毎回積極的な参加が必須である。
- ・授業開始時に前回の内容の確認小テストを行うことがあるので各自テキストやノートの見直しを行うこと。
- ・シラバスはクラスの進行状況により内容を変更することがある。

■成績評価の方法・基準

□方法 課題・小テスト25%、授業への参加状況25%、中間・期末テスト50%、5回の欠席で評価対象外となる。

□基準 到達目標を観点として、履修規程に定める「授業科目の成績評価基準」に則り評価する。

フランス語でのコミュニケーション能力と文法知識の獲得。

■教科書・参考文献（資料）等

□教科書：『フランスの若者は「いま』井上櫻子、ヴァンサン・ブランクール著（朝日出版社）

□辞書：『クラウン仏和辞典』（三省堂）